

日本教育方法学会

第24回大会プログラム

《大会日程》

第一日 (9月29日・木)	9 : 30	課 題 研 究 Ⅰ			課 題 研 究 Ⅱ		
	12 : 00	休 憩					
	13 : 00	自由研究 Ⅰ	自由研究 Ⅱ	自由研究 Ⅲ	自由研究 Ⅳ	自由研究 Ⅴ	自由研究 Ⅵ
	14 : 30	休 憩					
	15 : 00	課 題 研 究 Ⅲ			課 題 研 究 Ⅳ		
	17 : 30	会 員 懇 親 会 (18 : 00より)					

第二日 (9月30日・金)	9:00	自由研究Ⅶ	自由研究Ⅷ	自由研究Ⅸ	自由研究Ⅹ	自由研究Ⅺ	自由研究Ⅻ
	11:30 11:40	総 会 (11:40~12:30)					
	12:30	休 憩					
	13:30	シ ョ ン ポ ジ ウ ム					
	17:00						

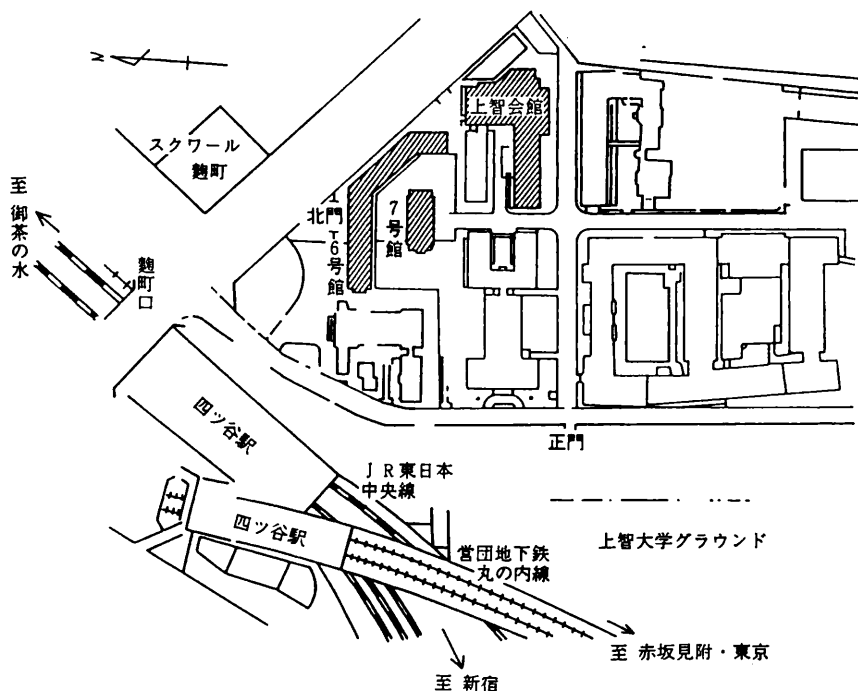
1988年9月29日(木)・30日(金)

於 上 智 大 学 文 学 部

大会参加要領

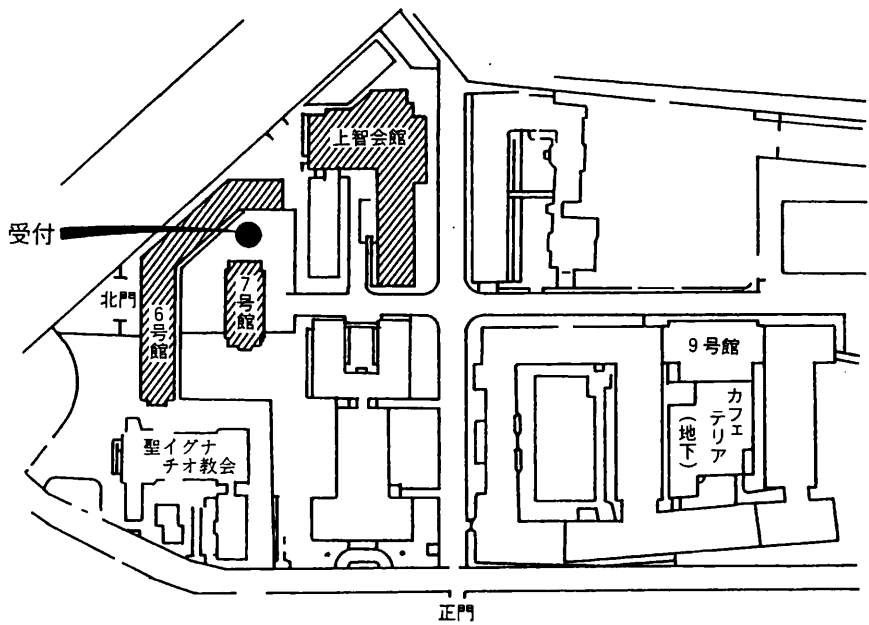
1. 受付 : 大会第1日(9月29日)は 9:00、第2日(9月30日)は 8:30から、会場入口(6号館入口)で行います。
2. 学会費 : '88年度会費は、一般会員3,500円、学生会員2,500円です。
(未納の方は、当日受付にてお納めください。)
3. 参加費 : 一般会員2,500円、学生会員1,500円です。(発表要旨集録代を含む)
4. 昼食について : 上智会館1階食堂、9号館地下カフェテリアをご利用ください。
なお、本学周辺にも、多数の飲食店があります。
5. 会場校連絡先 : 〒102 東京都千代田区紀尾井町7-1
上智大学文学部教育学科
6. 交通 : JR東日本・中央線「四ツ谷」下車(麹町口)・徒歩1分。
営団地下鉄・丸の内線「四ツ谷」下車・徒歩4分。
または有楽町線「麹町」下車・徒歩10分。

大学付近略図

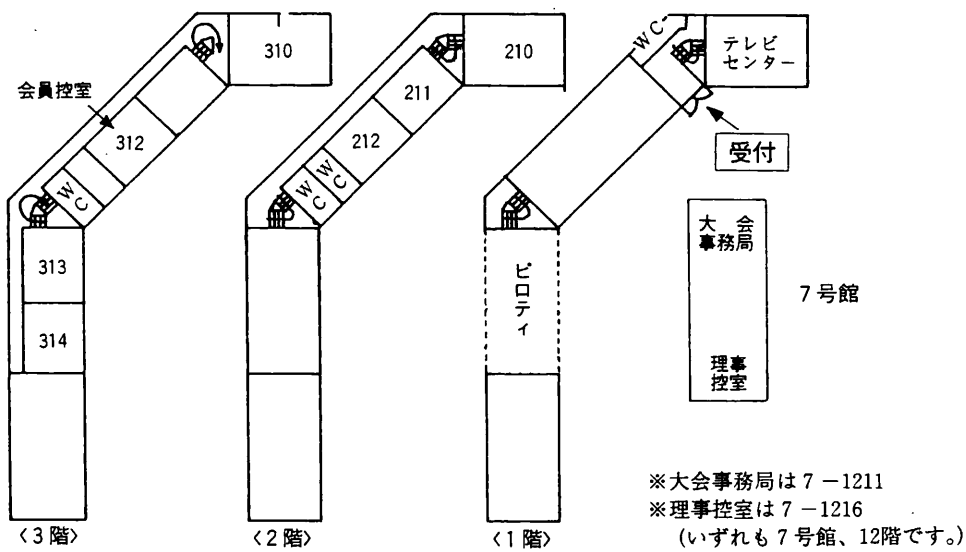


7. 主会場配置図

上智大学四谷キャンパス配置図



6 号 館 平 面 図



8. 総会および懇親会 : 総会は第2日(9月30日)、11:40~12:30、6号館210教室で行います。
懇親会は第1日(9月29日)、18:00~20:00、上智会館3階第1会議室で行います。

9月29日(木) 午前

課題研究Ⅰ 教育実習の内容および方法の
改善に関する総合的研究 (210教室)

(9:30~12:00)

司会者

杉山明男(神戸大学)

松平信久(立教大学)

趣旨提案

柴田義松(東京大学)

提案者

佐藤学(東京大学)

菅井勝雄(大阪大学)

山田昇(奈良女子大学)

中野和光(福岡教育大学)

専門的力量を開発する基礎としての実践的・臨床的研究

情報教育(コンピュータ教育・メディア教育)

における現職教育をめぐって

— 全国の教育研究(修)所、教育センターの実態調査より —

教育実習と大学における事前の教育の関係についての考察

— 近畿地区教育系大学の調査報告を中心に —

教育実習の改善と方法技術の教授

課題研究Ⅱ 人間的感性の育成と教育方法学の課題 (310教室)

(9:30~12:00)

司会者

笹本正樹(香川大学)

大槻和夫(広島大学)

提案者

多田俊文(東京学芸大学)

田代高英(福岡教育大学)

川口幸宏(埼玉大学)

井谷善則(大阪教育大学)

グローバルな価値へ開かれた共感能力とその実践的形成

幼児教育の立場から

人間的感性をどうとらえるか

人間的感性を障害児に学ぶ

9月29日(木) 午後

自由研究発表 I (210教室)

司会者 歡 喜 隆 司 (大阪教育大学)

臼 井 嘉 一 (福 島 大 学)

13:00 教育課程改造としての「総合学習」の系譜

新 井 孝 喜 (筑波大学大学院)

13:30 東独教育課程の成立・発展史に関する研究

三 村 和 則 (広島大学大学院)

14:00 アメリカの高校教育課程に関する一考察

西 尾 範 博 (流通科学大学)

自由研究発表 II (211教室)

司会者 佐 伯 正 一 (関西外国語大学)

石 川 正 和 (広島女子大学)

13:00 オープン・スクールの学習プログラム

— そのねらいと可能性 —

黒 上 晴 夫 (大阪大学大学院)

13:30 Open School における方法原理の基礎

— その理念と思想的背景を手がかりにして —

中 山 幸 夫 | 聖母被昇天学院 |
女子短期大学 |

14:00 個性化教育について

福司山 和 宏 | 鹿児島純心 |
女子短期大学 |

自由研究発表 III (212教室)

司会者 岩 浅 農 也 (日本赤十字看護大学)

浅 野 誠 (琉 球 大 学)

13:00 学校における「自治」の構造

— 訓育理論の基本的課題(その2) —

船 越 勝 (広島大学大学院)

13:30 高等学校教育課程における「倫理」の位置づけ

林 泰 成 (同志社大学大学院)

14:00 官製教科書「皇^{みくに}国の姿」の教育方法史的意義

— その地理と歴史の「総合」をめぐる —

磯 田 一 雄 (成 城 大 学)

9月29日(木) 午後

自由研究発表Ⅳ (310教室)

司会者 白 井 慎 (法 政 大 学)

片 上 宗 二 (茨 城 大 学)

13:00 子どもの生活空間の質と社会認識のあり方との関連性の郷土教育論的考察
飯 島 敏 文 (名古屋大学大学院)

13:30 米国1970年代「美的教育」における芸術教育の目的観とその問題点
— 音楽科と美術科の比較を通して —
桂 直 美 (筑波大学大学院)

14:00 高齢化社会と道德問題
高 橋 美恵子 | 関 東 学 院 |
| 女子短期大学 |

自由研究発表Ⅴ (313教室)

司会者 中 村 亨 (九 州 大 学)

山 下 政 俊 (島 根 大 学)

13:00 授業における学習ルールの形成と維持に関する研究
— 中堅教師の学級と若手教師の学級との比較を通して —
香 川 文 治 (鳴門教育大学)

13:30 若年教員のための授業改善システム (ミニ・コース) の開発と試行
岩 崎 美 則 | 大 阪 府 熊 取 |
| 町立北小学校 |

14:00 美術鑑賞と表現に関する実践的考察
— 中学生の美術鑑賞力の現状と鑑賞力を深める絵画表現の指導 —
山 口 喜 雄 (横浜市立大島中学校)

自由研究発表Ⅵ (314教室)

司会者 日 比 裕 (名 古 屋 大 学)

清 水 毅四郎 (信 州 大 学)

13:00 地域教育計画とカリキュラム
有 本 昌 弘 (福井県立短期大学)

13:30 我が国におけるカリキュラム開発の特徴と問題点について
— 合科・総合学習、生活科を中心に —
村 川 雅 弘 (鳴門教育大学)

14:00 Arts into Curriculum の諸相 (1)
— AIS (Artists-in-Schools) プログラムを中心に —
山 木 朝 彦 (大 分 大 学)

9月29日(木) 午後 _____

課題研究Ⅲ 戦後教育実践における教育技術観の検討 (210教室)

(15:00~17:30)

司会者

恒吉 宏典 (広島大学)

藤岡 信勝 (東京大学)

提案者

谷川 彰英 (筑波大学)

教科書記述から探る戦後の教育技術

土井 捷三 (神戸大学)

「授業書」における教育技術を検討する

高田 清 (福岡教育大学)

学習集団の指導における教育技術について

碓井 岑夫 (和歌山大学)

社会・学校と教育技術との関係を中心に

課題研究Ⅳ 管理主義教育の克服と学校の役割 (310教室)

(15:00~17:30)

司会者

渡辺 光公 (香川大学)

大西 忠治 (都留文科大学)

提案者

折出 健二 (愛知教育大学)

教師の自主性を確立し、子ども集団の自治を育てる

奥平 康照 (和光大学)

管理主義を支えているもの

小林 一久 (広島大学)

部活動・体罰・スポーツ

会員懇親会のご案内

第1日(9月29日)18:00より、上智会館3階第1会議室で行います。多数の会員の皆様のご参加をお願いいたします。なお、会費は2,500円程度です。

9月30日(金) 午前

自由研究発表Ⅶ (210教室)

司会者 田 浦 武 雄 (愛知学院大学)

岩 垣 攝 (千 葉 大 学)

9:00 授業におけるコミュニケーション過程に関する研究
白 石 陽 一 (広島大学大学院)

9:30 アメリカの幼児教育における question asking の方法論的研究
— 対人関係の理解を中心に —
橋 川 喜美代 (上越教育大学)

10:00 日米の幼児教育の職能団体の研究調査活動の比較考察
— それぞれ国内の代表的団体の年次総会における主題(テーマ)に焦点を絞り、
その成立過程やその時代の就学前教育に及ぼした影響を検討する —
尾 崎 春 人 (銀 嶺 幼 稚 園)

10:30 クラフキの「二面的開示」概念に基づく学習評価の試み
渡 辺 光 雄 (筑 波 大 学)

自由研究発表Ⅷ (211教室)

司会者 木 下 繁 弥 (大阪教育大学)

小 川 博 久 (東京学芸大学)

9:00 認識の多面性の成立における子どもの判断の基準と枠組の変容
石 田 薫 (名古屋大学大学院)

9:30 生徒の学力差に対応するための学習診断と治療的指導に関する基礎的研究
— 英語学習の遅れがちな生徒を対象にして —
尾 上 幹 也 (鳴門教育大学大学院)

10:00 授業過程における子どもの自己認識の様態
高 峰 (名古屋大学大学院)

10:30 授業実施過程における教師の生徒理解に関する研究
下 地 芳 文 (鳴門教育大学大学院)

11:00 情意の教育についての一考察
— 心の教育の吟味 —
竹 田 清 夫 (群 馬 大 学)

総 会

第2日(9月30日) 11:40~12:30、6号館210号室で行います。昼食・休憩前ですが、
ぜひとも多数ご参集ください。

9月30日(金) 午前

自由研究発表 IX (212教室)

司会者 庄 司 他人男(福島大学)
宇佐美 寛(千葉大学)

- 9:00 天文教材における関連情報導入の効果
—「月の形・方位・時刻」の学習における「太陽」情報導入の試み—
斎 藤 裕(東北大学大学院)
- 9:30 文学作品の読みの授業における発問の分析
山 住 勝 広(神戸大学大学院)
- 10:00 向山洋一氏の授業「春」(安西冬衛作)を研究する
宮 原 修(お茶の水女子大学)
- 10:30 創造的イメージを育てる授業研究
—「雪」の詩教材を中心として—
扇 田 博 元(近畿大学)

自由研究発表 X (310教室)

司会者 八 田 昭 平(鳴門教育大学)
高 場 昭 次(安田女子大学)

- 9:00 授業展開における子どもの表現活動としての視聴覚的方法の意義と可能性
—地域教材「猪垣」の授業(小5)を中心にして—
平 山 勉(名古屋大学大学院)
- 9:30 授業場面におけるメディア教授機能の分析研究
浅 田 匡(国立教育研究所)
- 10:00 現職教師と教育大学生による「授業における生徒行動」の認知
吉 崎 静 夫(鳴門教育大学)
- 10:30 授業の四画面分割録画による授業研究の方法
○加 藤 好 男(聖徳学園短期大学)
○根 本 勝(府中市立小柳小学校)

9月30日(金) 午前

自由研究発表 XI (313教室)

司会者 霜 田 一 敏 (愛知教育大学)

沼 野 一 男 (玉 川 大 学)

9:00 子どもの情報能力を育てるためのカリキュラム開発

— コンピュータ利用による地域学習を通して —

縄 田 浩 二 (鳴門教育大学大学院)

9:30 熟練教師による授業設計過程の分析

田 中 博 之 (大 阪 大 学)

10:00 C A I 研究

— 教育におけるソフト・ウェアの現状と課題 —

今 井 昌 彦 (東海女子短期大学)

10:30 授業諸要因の関連構造にもとづく理論的授業モデルの構想

○日 比 裕 (名古屋大学)

○的 場 正 美 (名古屋大学)

○石 川 英 志 (名古屋大学)

○今 井 昌 彦 (東海女子短期大学)

自由研究発表 XII (314教室)

司会者 磯 田 一 雄 (成 城 大 学)

豊 田 久 亀 (大阪市立大学)

9:00 中学校選択学習の設計に関する研究

— 学習コースの設定と教授メディア構成の構成を視点として —

木 原 俊 行 (大阪大学大学院)

9:30 高校理科授業における教師の知識に関する研究

— 若手教師とベテラン教師との比較を通して —

八 木 節 夫 (鳴門教育大学大学院)

10:00 学習者の認知的構えを考慮したA I 上における情報記憶モデル構築の試み

平 田 昭 雄 (東京学芸大学)

10:30 授業における集団過程の研究

— 発言表を併用する分析 —

○中 村 亨 (九 州 大 学)

○田 代 裕 一 (近畿大学女子短期大学)

○田 上 哲 (九州大学大学院)

9月30日(金) 午後 _____

シンポジウム

(210教室)

(13:30~17:00)

教育課程改訂の動向とその問題点

司会者

鈴木秀一(北海道大学)

稲葉宏雄(京都大学)

提案者

安彦忠彦(名古屋大学)

「弾力化」「国際化」「個性化」「自己教育力」について吟味する
— 中学校を中心に —

藤田昌士(福島大学)

道德教育改編の動向とその問題点 — 目標を中心に —

水越敏行(大阪大学)

小学校の「生活科」と中学校の選択学習を中心に

今野喜清(青山学院大学)

教育課程編成の原理的方法面に関して

指定討論者

佐藤三郎(流通科学大学)

佐藤学(東京大学)

日本教育方法学会刊行書籍

教育方法 1.	教科内容・指導方法の現代化	1966 (品切)
教育方法 2.	授業改造の基本問題	1968 (品切)
教育方法 3.	授業の組織化と教師の指導性	1969 (品切)
教育方法 4.	学力差と教授・学習過程	1970 (品切)
教育方法 5.	教育方法学 '70年代の課題	1972 (品切)
教育方法 6.	授業研究の課題と方法	1974 (品切)
教育方法 7.	現代学校教育論の再検討	1975 (2,300円) 定価
教育方法 8.	教育課程再編の原則	1976 (1,900円)
教育方法 9.	現代訓育理論の探究	1977 (2,100円)
教育方法10.	学力の構造と教育評価のあり方	1979 (品切)
教育方法11.	現代授業理論の争点と教授学	1980 (2,400円)
教育方法12.	学級教授論と総合学習の探究	1982 (2,600円)
教育方法13.	いま授業で何が問われているか	1984 (2,400円)
教育方法14.	子どもの人間的自立と授業実践	1985 (2,800円)
教育方法15.	実践にとって教授学とは何か	1986 (2,200円)
教育方法16.	個性の開発と教師の力量	1987 (2,400円)
教育方法17.	新しい教育方法の探究 (仮題)	1988 (最新刊)

明治図書 〒170 東京都豊島区南大塚 2-39-5

T E L 03-946-2221 (代)

◎大会当日、会場にて会員割引価格で販売いたします。
この機会に多数の方々のご購入をお願いいたします。

最新刊・教育方法17 「新しい教育方法の探究」(仮題)

内容 第一部

- I 学力観の検討と授業指導の課題
- II 今日における子どもの状況と指導のありかた
- III 教育技術一般化の基本問題
- IV 「生活科」新設をめぐる諸問題

第二部 日本教育方法学会第23回大会成果から

- I シンポジウム (概要)
- II 課題研究 (概要)
- III 自由研究 (発表者・発表題目)